

令和7年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

- 活動報告書は、HP で公表しますので、公開可能な内容としてください。
- データのサイズは、写真を含め、8M以内に収め、ワード文書にて提出してください。
- こちらの報告書フォームに沿って全て記入してください。

令和 8 年 4 月 28 日

団体所在地 広島県安芸郡府中町茂陰 1 丁目 2-10
団体の名称 学校法人広島府中教会学園 こばと幼稚園
職・氏名 園長 児玉 美智子

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・春の草花あそび（色水、たたき染めなど）
- ・生き物とふれ合い（虫探し、観察）
- ・春の森、自然散策
（ゲーンズ幼稚園冒険の森・みくまり峡）
- ・たけのこに触れる、たけのこご飯を食べる
- ・川遊び ・夏野菜を植える
- ・梅仕事
- ・親子でハーブを植える
- ・自然保育講習会（保護者向け）

【7月～9月】(夏季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・川遊び（みくまり峡）
- ・夏の生き物探し、ふれ合い
- ・夏野菜の収穫を楽しむ（きゅうり・トマト）
- ・園庭のぶどう収穫
- ・ハーブティーを楽しむ
- ・デイキャンプ（おおの自然観察の森）

【10月～12月】(秋季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・芋ほり（かじやま農園）
- ・収穫したさつまいもを使ってお菓子作り
- ・スタンプ遊び
- ・秋の森散策（比治山公園・みくまり峡）
- ・秋の自然物集め
- ・自然物を使って工作遊び

【1月～3月】(冬季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・みくまり峡石ころび山登山
- ・冬の生き物探し
- ・雪遊び、氷遊び
- ・卒園記念植樹（すもも・ブルーベリー）

活動報告（詳細）

1シーズンにつき最も印象的だった活動のエピソード1つご記入してください。

エピソードは、活動プロセス、保育者の関わり、子どもの育ちの見取りを端的にお願いします。

写真は基本1枚です。

【4月～6月】

（写真）



（エピソード記述）

「園庭改造」

幼児期に自然に触れる事の大切さを学び、子どもたちが自然の中で五感の刺激をたくさん感じながら心豊かに、たくましく生きる力を体得していただくを願い、園庭改造に着手しました。園庭に築山を！ひろしま自然保育資質向上研修会にて出原先生ご指導のもと、認証園の先生方の力添えをいただきながら6月に築山が完成し、その後、築山に木やタイヤの階段を作り、周りにハーブを植え、観察したり、触れたり、匂ったりしながら様々な遊びに取り入れ、楽しむようになりました。虫や生き物も増え、自然豊かな園庭に大変身しました。園庭が変われば保育者が変わる。保育者が変われば子どもが変わる。子どもが変われば保護者が変わる。そんな姿を実感している毎日です。

【7月～9月】

（写真）



（エピソード記述）

「おおの自然観察の森」

年長組の夏の大イベントのデイキャンプ。園では出会う事のできない生き物に会うため、自然保育推進アドバイザーの菊間さんに同行していただき「おおの自然観察の森」に出かけました。森では捕まえた生き物は必ず元に戻してあげることを約束し、モリアオガエルの池に。カエルを探したり、オタマジャクシの変態に気付いたり、イモリに触れたりしながら自然の中で暮らす小さな生き物の世界を楽しむ事ができました。

“捕まえたら飼育ケース”だった子どもたちの意識は随分と変わり、そこにいる生き物はその場で生きる事により命が繋がっていくことを知りました。

【10月～12月】

(写真)



(エピソード記述)

「芋掘り体験」

当園は広島市安佐南区伴にある「かじやま農園」に芋ほり体験を毎年依頼しています。今年は特に大きな芋が土の中に並び、子ども達は大喜びでした。しかし、簡単には掘れない芋に苦戦する姿も。掘っては、揺らし、掘っては、揺らし。芋と格闘していく中で「どうすればいいのか」を考え、試し、友だちから教えてもらい、短時間の中でコツを獲得してく子ども達の姿がありました。「やった～！」「見て見て！」あちらこちらで喜びの声や笑顔いっぱい芋掘りとなりました。掘った芋は、家庭に持ち帰ったり、園でクッキングを行いおにまんじゅうや茶巾絞りなどにしたりしながら作って食べました。収穫の喜びを感じ、感謝しながら食育の一貫としての活動を楽しみました。

【1月～3月】

(写真)



(エピソード記述)

「みくまり峡登山！石ころび山」

年少組の一年間のテーマは「いろんな道を歩こう！」様々な道を歩くことにチャレンジしてきました。自然保育アドバイザーの菊間さんに同行していただき、みくまり峡の石ころび山に挑戦しました。急な坂道つるつるの道。歩きにくいでこぼこ道。草や木の生い茂るふわふわの道。段々高くなる階段の道。などなどいろんな道を体験しました。四つん這いになりながら、自分の体をコントロールして登り、ほぼ同じペースで進んでいく姿に驚きました。長い長い道のりでしたが、止まっても自分の体で前に進んでいくんだ！という気持ちの強さと、本当に前進できる逞しい体は一人ひとりの大きな宝物になりました。

2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

- ・ 職員の資質向上について

（例）こども環境管理士を担当保育士が取得（12月）

- ・ 地域との関わりについて

（例）専門知識のある地域の方に園庭のぶどうの木の選定や野菜づくりを月一回交流（毎月）

さつまいも農園に伺い全園児で芋掘り体験

地域の造園さんに来園していただき、樹木の様子や植樹の管理の仕方を教えていただく

- ・ 保護者との関わりについて

（例）果物や野菜を保護者と一緒に収穫（毎月）

自然保育講習会を開き自然への関わりの大切さを伝えた

ハーブを親子で植える

- ・ その他

*より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページやSNSのURLをご記入ください。

URL	
-----	--